

高校生の視点で 岩沼市の将来について発表



6月24日に名取高等学校2年生の23名が岩沼市議会を見学するため来訪しました。

議場見学後は、教育民生常任委員会の委員が各グループのコーディネーターを務め、「高校生が考える理想の岩沼とその手立て」をテーマに、5グループに分かれてワークショップを行いました。

議場見学やワークショップを通して、高校生が未来の岩沼を考える良い機会になったと考えています。



行政視察の受け入れ



5月15日、千葉県袖ケ浦市議会文教福祉常任委員会から8名の皆さんが当市を訪れました。

「高齢者支援と地域の絆づくり」について、当市の執行部や事業関係者から詳細な説明を受け、熱心に調査を行っていました。



岩沼西小6年生が議場見学

5月29日、岩沼西小学校6年生の142名の児童が校外学習として、当市議会を訪れました。

当日は議場において、酒井議長の歓迎の挨拶の後、児童らは議場及び傍聴席を見学し、職員から「市議会議員の人数」や「議会が行われる時期や時間」、「1年間に何回開かれる議会の回数」、「議会がない時に議員は何をしているか」、「岩沼市のお金」などについて説明を受け、熱心に聞き入っていました。

